

【水の国 しこつ湖四季便り】
Mizu no Uta PRESS vol. 30

Autumn 2016

www.mizunouta.com

Will you hear the voice in the forest of Lake Shikotsu?
Sing the song of water.

秋、木々の色を愉しむ森歩きへ

色づく木々に、美しい落葉や木の実に、「きれいだな」と心を動かされるのは
古の昔も現代も、私たち日本人に共通する思いです。
「日本の伝統色」にも見られる、代表的な秋の色をテーマに
繊細な秋の色のうつりかわりを感じられる「支笏湖の森歩き」をおすすめしたいと思います。

Mizu no uta Color of Autumn in Shikotsu

しこつ湖鶴雅リゾートスパ
みずのうた
水の国
Lake Shikotsu Tsuruga Resort Spa
Mizu no uta

青朽葉

あおくちば

秋の訪れを告げる色

日本の色には、普段使われる「赤」や「黒」以外に、自然に由来して繊細に表現された「伝統色」があります。この秋はぜひ、支笏湖畔を歩きながら日本の伝統色を探してみよう。

秋になると足元でかさこそと音を立てる「落ち葉」は、伝統色では「朽葉」と呼ばれます。「朽葉 四十八色」と言われるほど多彩な色を持ち、樹種や時期によって

様々なに変化する落ち葉。洪みがかつた黄緑色の「青朽葉」は、夏から秋へと移り変わる初秋の木の葉や芝に多く見られる色。千歳市内から支笏湖に向かう道路沿いにある、ウダイカンバ（カバノキ科カバノキ属）の葉がこれに近い色になります。また、ハート形の葉が特徴のカツラ（カツラ科カツラ属）も、浅い緑から青朽葉色を経て黄色に変化します。

黄朽葉

きんくちば

支笏湖畔に黄色の濃淡

支笏湖畔園地で秋に多く見られるのが、黄色系のグラデーションです。「黄朽葉」は黄色味を帯びた橙色。「枕草子」にも「黄朽葉の織物」という言葉が登場しており、衣の色として平安時代から使われていたことがわかります。

紅葉の季節は、イタヤカエデ（ムクロジ科カエデ属）や、野球のバットにも使用されるヤチタモ（モクセイ科

トネリコ属）、手のような形をしたハリギリ（ウコギ科ハリギリ属の葉などが、黄色に色づきます。

ドングリの木としても知られるミズナラ（ナナ科コナラ属）の葉もこの色で、10月後半になると実と共に茶色系に変化していきま

す。また、9月頃に咲く秋の花「アキノキリンソウ」も、可憐な黄色の花をつけます。



豊かな秋の色。支笏湖の森を歩こう



■「茜色」に紅葉したヤマモミジ ■鮮やかな黄色の葉が印象的なカツラ ■「黄朽葉色」に染まった支笏湖畔のハウチワカエデの葉 ■ドングリの実がなるミズナラの葉も「黄朽葉色」からやがて「枯葉色」へと変化する ■足元の落ち葉を集めると、それぞれに色や形が違うことが分かる ■緑色から黄色へと色づき始めたイタヤカエデ。移り変わりのグラデーションもまた美しい ■山吹色から赤に変化したツルウメドモの葉と、黄色く紅葉した葉 ■風がない日、湖面に紅葉が映り込む様はまるで絵のよう ■「王子製紙第一発電所」の上方からパノラマで望む溪谷美

山吹色

やまぶきいろ

紅葉のピークを彩る別名「黄金色」

「山吹色」は、山吹の花のような鮮やかな赤みを帯びた黄色のこと。色名も、黄色の花を咲かせる植物の山吹に由来しています。

支笏湖の紅葉のピークは例年、10月10～25日前後の2週間ほど。この期間、遠くに目をやると、美しい山吹色に染め上げられた山々を見ることが出来ます。園

地内でも、ミズナラとカエデの紅葉が最も美しくなるのがこの時期。また、ツルウメドモの実、外側が山吹色になり、その後、中の赤い色が表れます。

散策の途中で山吹色の美しい葉を見つけたら、持ち帰って、本の葉などにして使うと、秋の思い出の余韻を楽しめそうです。

茜色

あかねいろ

赤い葉、赤い実を探して

茜色は、茜草の根で染めた暗い赤色のこと。「茜雲」など、夕暮れ時の空を形容する際に、今もよく用いられています。

支笏湖畔で見られるこの色の代表格は、イロハモミジの亜種とも言われるヤマモミジ（ムクロジ科カエデ属）。葉が黄褐色からやがて茜色へと変化して、秋の山裾を美

しく染めます。

また、おなじみなナカマド（バラ科ナナカマド属）の可愛らしい実も茜色。9月中旬に色づきはじめる、冬までの長い期間、気温が下がっても赤い色味が持続します。山ぶどうの葉は赤に、実は緑色から葡萄色へと変化しますが、果実がなる年と、ならない年があります。

朽葉色

くちばいろ

幹や枝、木肌の色を見比べる

元々「朽葉色」はくすんだ赤みがかった黄色のこと。秋の落ち葉の色を表す伝統色名。江戸時代に茶系統として引き継がれました。

晩秋になるとすっかり木の葉が落ちて、幹が見えるようになります。枝の形を観察できるのもこの時期なので、夏は葉に覆われていて見えづかった木肌の朽葉色を見比べてみましょう。

秋の支笏湖畔では、このように多くの伝統色を見つけることができます。歩く自分の足元や頭上に注意深く目をやりながら「色探し」をお楽しみください。

枯葉色

かれはいろ

栗やドングリを拾ってみよう

暗い赤みを帯びた黄色が「枯葉色」。紅葉の時期が終わると、ミズナラなどの落ち葉や木の実が、この色に変化。また、栗の実は紅葉前に枝から落ち、実もイガも地面の上で緑から茶系に変わります。

同様に、エゾマツのマツボックリも多く見られるようになり、クルミの

木から落ちた実も、紅葉時期を過ぎて腐った果肉が取れると、中から枯葉色の硬い殻が表れます。

秋が深まると、支笏湖ビクターセンター前には、集めた落ち葉で芝生の上にハート形を作った「落ち葉ハート」が登場し、写真撮影スポットになっています。

第40回 支笏湖紅葉まつり

■開催日時／10月9日(日) 11:00～15:00
■開催場所／千歳市支笏湖温泉 湖畔園地

鮮やかに色づく紅葉と、それが映り込む湖面を眺めながら、秋ならではの地域の味覚を堪能できる恒例イベント。支笏湖畔の会場では、旬の野菜の販売などもあり、支笏湖名物ヒメマス(チップ)と採れたてのこがたぷり入った味噌汁(数量限定)も好評。支笏湖の秋の魅力を存分に楽しめる秋まつりです。



Treatment Spa

この秋限定のお得なプランとして、整体・フットハンド・ヘッドの各種マッサージメニューをお好きな組み合わせで100分間施術する「100分おまかせコース」(10,000円・税別)をご用意。お客さまのご要望にあわせて案内いたします。男性の方もご利用いただけます。

●1F トリートメントスバ

■営業時間／●月～木曜日 PM3:00～PM11:15

●金・土・日・祝日 PM1:00～深夜0:00

※妊娠されている方は全てのコースのご利用をお断りしております。



MIZU NO UTA **Autumn menu** 水の譚 秋インフォメーション

収穫の秋が到来しました。旬の食材を生かした料理や北海道産ワインなど、
秋ならではの美食を、館内でご堪能ください。



Healthy Buffet **AMAMU**

十勝牛のローストビーフはいかが
秋野菜も豊富

ヘルシービュッフェ [アマム] の秋のディナーには、「十勝産彩美牛のローストビーフ」が登場。カボチャやキノコなど秋野菜の付け合わせもお楽しみ下さい。また朝食ビュッフェでは「いか昆布」「青のり」ほか、ご飯のお供 6 種（写真右）の試食をご用意しました。お土産として 3F の売店 [水の音] にて販売しております。

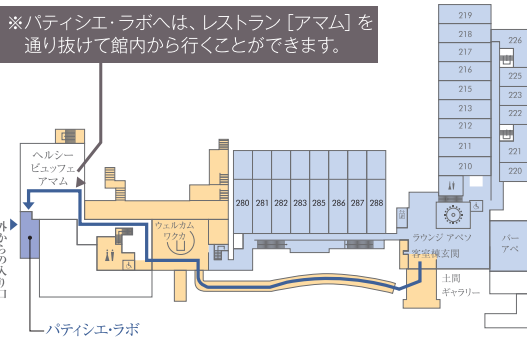


●2F ヘルシービュッフェ [アマム]
■ディナータイム／PM6:00～9:00 (ラストオーダーPM8:30)

[パティシエ・ラボ] への行き方

パティシエ・ラボはレストラン「アマム側」と「通り側」の2つの入口がございます。

※パティシエ・ラボへは、レストラン [アマム] を通り抜けて館内から行くことができます。



Patisserie Lab.

オリジナルのシュークリーム

[パティシエ・ラボ] でオープン以来の一番人気といえば「たるまえ山シュー」204円 [税別] です。樽前山の溶岩ドームをイメージした皮の中からは、オレンジ風味のまろやかなカスタードクリームがとろ〜り。おやつにぜひ!

●2F スイーツショップ [パティシエ・ラボ]
■営業時間／AM9:30～PM4:30



Ama no Uta

鉄鍋でふっくらと炊き上げる
秋の味覚を詰め込んだご飯を

料理茶屋 [天の譚] の会席コースの締めとして秋に人気の「秋刀魚の炊き込みごはん」が、[アマム] でも1200円 [税別] で別注可能です。銀杏やニンジンなど彩り豊かな具材は、目でも楽しませてくれます。食事の初めに注文を。

●3F 料理茶屋 [天の譚]

Autumn Recommend Wine

ラベルも美しい道産ワイン
希少な銘柄が数量限定で入荷

ソムリエがこの秋お勧めのワインは、映画「ぶどうのなみだ」のロケ地となった、宝水ワイナリー (岩見沢市) のプレミアムシリーズ「RICCA 雪の系譜」。なかなか味わうことのできない話題の銘柄を、ぜひこの機会にどうぞ。

シャルドネ (右) 5,500円、
レンベルガー 5,000円
[各税別] ※数量限定、
ボトル販売のみ



Lounge Bar APE

実りの秋を色で表現したカクテル

バー [アペ] に秋の新作カクテルが登場。巨峰のリキュールにウオッカとパインジュースを合わせた「ハーベストムーン」 (左) や、ラムをベースにオレンジとレモンでさっぱり仕上げた「オータムリーブ」各800円 [税別] で、秋の夜長を楽しんで。



●2F ラウンジバー [アペ] ■バータイム／PM8:00～深夜0:00 (ラストオーダーPM11:30)

スポーツの秋、館内でエクササイズを
[フィットネスジム]

エアロバイクを配したジムでは、インストラクター付のサーキットメニューやDVD映像を見ながらのエクササイズなどが可能です。また、ウォームアップルームとクールダウンルームも設備しております。

■ご利用時間／AM7:00～PM10:00



しこつ湖鶴雅リゾートスパ **水の譚** みずのうた

〒066-0281 北海道千歳市支笏湖温泉
Tel.0123-25-2211 Fax.0123-25-2532
http://www.mizunouta.com

Tsuruga Group

あかん遊久の里 鶴雅 つるが	阿寒の森鶴雅リゾート 花ゆう香 はなゆうか	定山溪 鶴雅リゾートスパ 森の譚 もりのうた	大沼 鶴雅オーベルジュ エブイ
あかん湖 鶴雅ウイングス	北天の丘 あばしり湖鶴雅リゾート	ニセコ昆布温泉 鶴雅別荘 奎の抄 もくのしょう	鶴雅 レイク阿寒ロジットウラノ
あかん鶴雅別荘 鄙の座 ひなのざ	サロマ湖 鶴雅リゾート	屈斜路湖 鶴雅オーベルジュ SoRa ソラ	鶴雅ビュッフェダイニング札幌